

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年11月18日

【評価実施概要】

事業所番号	0172901217		
法人名	有限会社 グループホーム東光		
事業所名	グループホーム「東光」		
所在地	北海道旭川市東光10条1丁目1番8号 (電話) 0166-32-8071		
評価機関名	タンジェント株式会社		
所在地	北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 旭川リサーチセンター内		
訪問調査日	平成20年11月17日	評価確定日	平成20年11月20日

【情報提供票より】(平成20年11月1日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)15年3月26日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	22 人	常勤	10人, 非常勤 12人, 常勤換算 9人

(2) 建物概要

建物構造	鉄骨	造り
	1階建ての	~ 1階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	27,000 円	その他の経費(月額)	21,000~27,000 円	
敷金	有(円)	無		
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円)	有りの場合償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	400 円	昼食	450 円
	夕食	500 円	おやつ	円
	または1日当たり		1,350 円	

(4) 利用者の概要(11月1日現在)

利用者人数	18 名	男性	3 名	女性	15 名
要介護1	2 名	要介護2	3 名		
要介護3	7 名	要介護4	5 名		
要介護5	1 名	要支援2			
年齢	平均 85.83 歳	最低	75 歳	最高	98 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	林医院・中島病院・くにもと医院・藤田歯科・はらだ病院・佐野病院
---------	---------------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

理念を達成する為に職員一人ひとりの目標を家族や来訪者に分かりやすく明示して、その実践に向けて日々取り組んでいます。また、養護学校の実習生を受け入れ、社会貢献する取り組みや開設5周年感謝祭を開催して、近隣住民や他施設職員、地域ボランティア参加で認知症に対する理解や広報に努めています。中庭には、家族会の協力を得て畑を作り、トマトや茄子、ジャガイモなどの野菜が作られ利用者と共に草むしりや畑の手入れなどを職員と一緒に作業し、楽しみごととなっています。また、夏祭りや外出行事の際には、職員の担当を決めてスムーズに運営ができる様に事前準備が周到に行われています。

【重点項目への取組状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回評価では、緊急時に日頃より地域の協力が得られる働きかけが挙げられていましたが、町内役員や近隣住民、運営推進会の委員が参加して火災避難訓練や消火訓練が実施されています。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>自己評価及び外部評価を実施する意義を理解しており、管理者・職員が参加して自己評価が実施されています。また、外部評価の結果は、家族会や運営推進会議で報告され具体的活動に取り組まれています。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>運営推進会議は、2ヶ月毎に実施され、その主な議題は 利用者状況について 救急救命、AED使用方法について ホーム主催行事について 家族会の取り組み(中庭の畑作り)について 開設5周年感謝祭開催について</p>
	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>家族会での意見交換や開設5周年感謝祭や夏祭り、敬老会、中庭の畑づくりなどホーム主催の行事について連携されています。また、毎月利用料を持参いただく際に要望や不安な点など話し合わせられ運営に反映されています。「東光だより」は、毎月発行され、日常の暮らしぶりや外出の様子、通院の状況などが詳細に報告されています。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>ホーム主催の夏祭り際には、町内会に回覧板で参加を呼びかけたり、開設5周年感謝祭には、近隣住民も参加して行われ地域との連携に努めています。また、地域の清掃などの行事参加や近隣への散歩、買物など日常生活を通じて地域との交流に取り組んでいます。</p>

2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えるサービスとして事業所独自の理念を作り上げている。また、理念達成のために職員一人ひとりの目標を明示して、家族や来訪者に分かりやすく掲示している。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員は、理念達成のために個々の具体的な目標を明確にして、その実践に取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	ホーム主催の夏祭りの際には、町内会に回覧板で参加を呼びかけたり、開設5周年感謝祭には、近隣住民も参加して行われ地域との連携に努めている。また、地域の清掃などの行事参加や近隣への散歩、買物など日常生活を通じて地域との交流に取り組んでいる。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価及び外部評価を実施する意義を理解しており、管理者・職員が参加して自己評価が実施されている。また、外部評価の結果は、家族会や運営推進会議で報告され具体的活動に取り組まれている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議については、2ヶ月に一度定期的に開催され、議事録が市担当者に報告されている。委員は、利用者、家族会代表、町内会役員、民生委員、法人役員及び管理者・職員で構成され具体的に意見交換されている。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>事業所は、市主催の研修会参加や日常業務を通じた相談・助言を受けるなど取り組んでいる。また、市担当者に運営推進会議の議事録を報告している。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>「東光だより」は、毎月発行され、日常の暮らしぶりや外出の様子、通院の状況など個々に合わせた詳細な報告が行われている。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>家族会での意見交換や開設5周年感謝祭や夏祭り、敬老会、中庭の畑づくりなどホーム主催の行事について連携されている。また、毎月利用料を持参いただく際に要望や不安な点など話し合わせ運営に反映されている。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>職員の離職率は低く安定している。また、管理者は職員の離職などで利用者にはダメージを与えないように配慮している。</p>		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	在籍している看護師による看護面での内部研修やグループホーム連絡協議会や研究会などの外部研修参加で段階に応じた職員を育てる取り組みがされている。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	ホーム主催の行事での相互訪問や情報交換、グループホーム連絡協議会や研究会で他施設との交流が行われサービスの質を向上させる取り組みが行われている。		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、入居前には、利用者・家族の見学などで不安を解消する取り組みや、場の雰囲気に馴染めるよう相談しながら工夫している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	畑作業や調理など一緒に行ったり、散歩や買物、寿司などの外食やドライブなどで支えあう関係を築いている。		

外部 評価	自己 評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期 待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向をセンター方式を利用して把握し、ホーム行事や町内行事参加、散歩や買い物、ドライブ、畑作業など支援している。また、編み物、将棋などの趣味への支援も行われている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、利用者、家族の希望や医師からの助言、職員からの意見を取り入れセンター方式を取り入れた具体的な介護計画となっている。		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	介護支援専門員の適切な監理のもとに、介護計画書に記載している個別の期間を目安に評価を行い計画的に見直しが行われている。また、利用者の状態変化に応じて都度、現状に即した介護計画の見直しが行われている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	本人や家族の状況、その時々要望に応じて、通院や往診、散歩や買い物への支援など柔軟に行っている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている。	利用者を良く知る看護職員が配置され、主治医との連携で気軽に相談できる医師が確保されている。また、整形病院や内科医師の往診など支援されている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合や終末期のあり方について、医師、利用者・家族ともできるだけ早い段階から話し合いながら対応するよう職員間で共有されている。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	一人ひとりの誇りやプライバシーを尊重した支援が取り組まれている。また、個人情報の取り扱いについては、法令遵守の取り組みが行われている。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一人ひとりのペースを大切にして、入浴や畑作業、散歩や買物、食事の準備、など本人の意向に沿った支援をしている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事が楽しみなものになるよう、職員と一緒に調理や食事の準備をしている。また、食事は、旺盛で利用者同士助け合っていました。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴のリフトが設置され体の不自由な利用者にも対応されている。また、週2回を目安に希望やタイミングに応じて対応している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	一人ひとりの生活歴や力を活かしながら編み物や刺繍、将棋やホットケーキなどのおやつ作り、畑でのトマトや茄子などの野菜の栽培、寿司などの外食で気晴らしの支援も多くなっている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	近隣への散歩やスーパーでの買い物、白鳥見物や科学館見学など戸外に出かけられるように支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	身体拘束委員会で管理者、職員の共通の認識がある。また、日中は居室・玄関は、鍵をかけないケアを実践している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>町内会役員や近隣住民、運営推進会の委員が参加して火災避難訓練や消火訓練が実施されている。また、看護師による救急救命、AED使用方法などの内部研修も実施されている。</p>		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>食事制限のある利用者には、医師より助言を受けながら対応している。また、具体的な水分・食事摂取量が記録され、栄養バランスやカロリーについてもおおよそ把握されている。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>玄関入り口の見やすい場所に個々の職員のケアへの思いのある目標が掲げられ、来訪者や家族に理解されている。また、廊下の壁には行事参加や見慣れた景色の写真が飾られ、家庭的雰囲気を感じられる。共用空間では、気になる臭いや不快な音の大きさ、光の強さは感じられず、利用者が集い談笑や趣味など楽しんでいる様子が伺えた。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>8.5畳程ある広い居室には、仏壇や使い慣れた家具、テレビなどの家電製品が持ち込まれ、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>		

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。